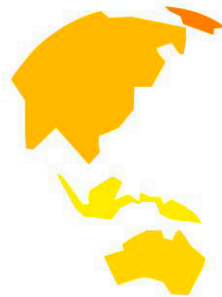




CAGLIERO 11

カリエロ



152 2021年 8月

サレジオ会宣教ニュース

サレジオ会宣教部門によるサレジオ会共同体・サレジオ・ミッションの友人のための通信



友人、 会員の皆さん、

1年半に及ぶパンデミックの間、私たちは多くのサレジオ家族のメンバー、友人たちが、より恵まれない兄弟姉妹のため、数多くの連帯の行動に取り組むのを目にしました。その具体的な行いに私たちは信仰の目を向けます。神の民は、師から受け取った任務に忠実でありつづけます：行って、全世界に福音を宣べ伝えなさい！

キリストの宣教する弟子たちは、師の教えに従いその足跡をたどりながら、人類の歴史におけるあらゆる悲惨な出来事に打ち勝つ超自然的な力を自分たちのうちに宿しています。キリストのメッセージと復活の命は人々の心を勝ち取りました：**勇気を出しなさい！ 私は世に打ち勝っている。**

この美しく尊い理想に自分たちの人生と働きをささげるため、私たちが互いに励まし合いますように。

■ 東アジア-オセアニア地域顧問
ヨセフ・グエン・ティン・
フォック神父, SDB

サレジオのミッション・パートナーの養成

洗礼の秘跡を通して**すべてのキリスト者**は神の民の一員であり、教会の使命にあずかっています。一人ひとりの信徒は、男女奉獻生活者、叙階された役務者と共に、教会の使命の責任を担っています。

信徒は教会の中で共同責任を担います。それは単に「司祭の協力者」としてではなく、むしろ教会の**営みと使命への関心**を通して、教会のあり方と活動の「共同責任」を担うのです。パン種がパンを内側から発酵させるように、信徒も、内側からキリストをこの世にもたすよう、内側からこの世を福音化していくよう、呼ばれています。

したがって、活動的なカトリック信徒であるということは、信徒の奉仕職にたずさわることだけを意味するものではありません。聖職者や奉獻生活者と異なり、信徒の特権的な分野は、いわば教会の外です：現代社会の腐敗、構造的な罪を前にして、**勇気ある預言的な立場を取り**、社会的、政治的、経済的な部門にキリスト教的な価値を浸透させることです。

聖職者や奉獻生活者が信徒のように行動したり生活したりするとき；信徒の立場が劣るものとして扱われるとき；あるいは、聖職者のものである役割や特質を信徒に当てはめるとき、信徒の召命の価値は低められるということ、私たちは忘れてはいけません。教皇フランシスコは**聖職者主義の“二重の罪”**について警告しています：一つは、司祭が教会を聖職者中心にしてしまうこと。しかしもう一つの形は、信徒が聖職者のようになりたいと求めることです！

私たちは教会の中で、サレジオ会員、信徒・協働者として、教会の福音宣教の使命（マタイ 28・19-20）を果たすため、**共に責任を担っています**。特に、子ども、若者に福音を告げ知らせる、主要な宣教の任務を通してです。福音を通して若者の良心を目覚めさせることによって、「より多く所有する」ためではなく「よりよく生きる」ための機会を提供します。

ドン・ボスコの宣教精神を生きるということは、信徒・協働者を単なる協力者として捉えることから、**使命におけるパートナー**と捉えることへ進むということです。私たちはミッション・パートナーを養成することによって、地方教会を育て、ドン・ボスコのカリスマをもって地方教会を豊かにするのです。

■ 宣教顧問

アルフレッド・マラヴィジャ神父 SDB

振り返りと 分かち合いのために

■ 教育司牧共同体で、信徒・協働者とサレジオ会員の使命における一致の交わりを、どのように育むことができるだろうか？

■ 教育司牧共同体の信徒・協働者とサレジオ会員の固有のアイデンティティを、どうしたら強めることができるだろうか？



ミャンマー

— 絶えず脅かされる若者たち



神父様*、国民の多くが仏教を信奉するミャンマーの人々は、現在の不安な政治情勢の中、カトリック教会をどのように見えていますか？

平和と和解を繰り返し訴える教皇様の呼びかけ、特に暴力をやめ、民主主義に立ち返るようとの訴えを、ミャンマーの人々はとても喜び、多くの人が教皇様への感謝を表しています。そもそも、ミャンマーの人々はカトリック教会を脅威と見なしていません。多くの人は、カトリック信者を愛のある、平和な、道徳的な市民だと思っています。2017年のミャンマーへの教皇訪問は、この国に大きな影響を残しました。

サレジオ会、サレジオ家族は、子ども、若者たちと共に、彼らの中で、どのように存在していますか？

現在、若者は軍から敵、最大の脅威と見なされています。クーデターが起きてからすでに5か月です。しかし若者たちは、今も毎日、通りに出てクーデターに反対しています。暴力的な抑圧や不当な逮捕にさらされながら、多くの若者が基礎的軍事訓練を受けるため少数民族武装組織(EAO)のもとへ行きました。多くの者が訓練を終えて町に戻っています。彼らはグループを組織し、自らを市民防衛隊(PDF)と呼んでいます。こうして若者たちは、絶えず脅威と危険にさらされながら暮らしています。

軍は大学を再開させました。しかし、完全な失敗でした。なぜなら学生の85%が登録しなかったからです。中学・高校は6月初めに再開されましたが、登録した生徒は2割を切るほどです。

私たちは危険を伴いながらも若者のために安全な場を設けています。私たちの修道院や事業所に若者を受け入れるのはとても危険なのですが、彼らが留まれるようにしています。いくつかの事業所に小さな診療所を開設し、基礎的医療を提供しています。また、周辺地域の助けを必要とする人々に食糧を配っています。

今月、8月、私たちはミャンマーのために祈りたいと思います。特に祈るべき意向はありますか？

- 人々のために祈ってください。特に、クーデターに反対し、前線に立っている若者たちのため、祈ってください。
- 基本的な必需品 - 食糧、身を寄せる場所、医薬品に事欠く多くの避難民のために祈ってください。
- 軍の人々の回心のために祈ってください。

* この記事でミャンマーについて答えてくれた会員の氏名は、安全を確保するため匿名にしています。



今日の世界の宗教

- キリスト教 24億人(31.4%) ヨーロッパ、南北アメリカ、アフリカ、オセアニア、フィリピン
- イスラム教 19億人(25.1%) 北アフリカ、中東、中央アジア、マレーシア、インドネシア
- ヒンズー教 12億人(15.3%) インド、ネパール、モーリシャス、フィジー、ガイアナ
- 仏教 5億500万人(6.7%) 極東(東南アジア)、モンゴル、スリランカ
- アフリカ伝統諸宗教 4億500万人(5.3%) サハラ以南アフリカ、カリブ諸国
- 道教、儒教、中国の宗教的伝統 3億9,500万人(5.2%) 中国、台湾、香港、マカオ
- シーク教 2,300万人(0.3%) インド(パンジャブ地方)、英国、カナダ
- ユダヤ教 1,400万人(0.2%) イスラエル、米国、カナダ、ヨーロッパ、オセアニア

情報元: Polastar.online

8月 サレジオ 宣教の 祈りの意向

教会

ミャンマーの教会と社会における、
サレジオ会・サレジオ家族の存在、働きのために。

教会のために祈りましょう。教会が、福音の光に照らし自らを改革する恵みと力を、
聖霊からいただきますように。 | 教皇フランシスコの祈りの意向 |

アジアの
ために

